

記入例 申立人が15歳未満で、共同親権の法定代理人が共同で申立てを行う場合

受付印	子の氏の変更許可申立書
収入印紙 円	(この欄に申立人(子)1人について収入印紙800円分を貼ってください。)
予納郵便切手 円	印紙
	(貼った印紙に押印しないでください。)
準口頭	関連事件番号 平成・令和 年(家)第 号

申立書を提出する裁判所(子の住所地の家庭裁判所)

〇〇 家庭裁判所 御中 令和〇年〇月〇日	申立人	乙野太郎、次郎の法定代理人 甲野 花子 (印)
	★15歳未満の場合 は法定代理人 の記名押印	乙野太郎、次郎の法定代理人 乙野 一郎 (印)
添付書類	(同じ書類は1通で足りません。審理のために必要な場合は追加書類の提出をお願いすることがあります。) <input checked="" type="checkbox"/> 申立人(子)の戸籍謄本(全部事項証明書) <input checked="" type="checkbox"/> 父・母の戸籍謄本(全部事項証明書) <input type="checkbox"/> (親権行使者が指定されている場合) そのことを証する書面	

子の氏名

変更を求めるときは
この欄又は当事者目録を利用してください

申立人(子)	本籍	〇〇 都道府県 〇〇市〇〇町〇〇番地	子の現在の本籍地(「丁目」や「番」等も略さずにお書きください。)
	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 電話 〇〇(〇〇〇〇) 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号〇〇アパート〇号 (方)	
	フリガナ	オツノ タロウ	昭和 平成 〇年 〇月 〇日生 令和 (〇 歳)
	氏名	乙野 太郎	
	本籍	※ 上記申立人と同じ	
	住所	子の現住所(裁判所から連絡がとれるように正確に記入してください。)	
	フリガナ	オツノ ジロウ	昭和 平成 〇年 〇月 〇日生 令和 (〇 歳)
	氏名	乙野 次郎	
法定代理人	「 <input type="checkbox"/> 親権者父(親権行使者)」 <input checked="" type="checkbox"/> 親権者母(親権行使者)」 「 <input type="checkbox"/> 後見人」レを記入してください。		
	本籍	〇〇 都道府県 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇丁目〇〇番	
	住所	〒 - 電話 〇〇(〇〇〇〇) 〇〇〇〇 上記申立人の住所と同じ	
	フリガナ	コウノ ハナコ	
	氏名	甲野 花子	
	「 <input checked="" type="checkbox"/> 親権者父(親権行使者)」 「 <input type="checkbox"/> 親権者母(親権行使者)」 「 <input type="checkbox"/> 後見人」レを記入してください。		
	本籍	都道府県 上記申立人の本籍に同じ	
	住所	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 電話 〇〇〇(〇〇〇) 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地 (方)	
	フリガナ	オツノ イチロウ	
	氏名	乙野 一郎	

(注) 太枠の中だけ記入してください。※の部分は、各申立人の本籍及び住所が異なる場合はそれぞれ記入してください。☆の部分は、申立人が15歳未満の場合に記入してください。★の部分は、親権行使者の指定がされている場合は当該親権行使者のみを記入してください。

親権者等は、この欄にお書きください。
(本籍地は、「丁目」や「番」等も略さずにお書きください。)

子の氏(1/2) 平日の日中に連絡のつく番号を記入してください(携帯電話でも構いません。)

子の現在の名字 子が移動したい先の戸籍 移動先の戸籍の名字
(子の現在の名字と同じであっても記入してください。)

申 立 て の 趣 旨		
※		
1	母	
申立人の氏 (乙野) を 2 父 の氏 (甲野) に変更することの許可を求める。		
3	父母	

(注) ※の部分、当てはまる番号を○で囲み、()内に具体的に記入してください。

父母の離婚によつて親子の戸籍が別々となった場合

申 立 て の 理 由	
父・母と氏を異にする理由	
※	
1	父 母 の 離 婚
2	父 ・ 母 の 婚 姻
3	父 ・ 母 の 養 子 縁 組
4	父 ・ 母 の 養 子 離 縁
5	父 の 認 知
6	父 (母) 死亡後、母 (父) の復氏
7	その他 ()

1～6に該当しないときはここに簡単に記入してください。

(その年月日 平成・令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日)

申 立 て の 動 機	
※	
1	母との同居生活上の支障
2	父との同居生活上の支障
3	入園・入学
4	就 職
5	結 婚
6	その他

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分、当てはまる番号を○で囲み、父・母と氏を異にする理由の7、申立ての動機の6を選んだ場合には、()内に具体的に記入してください。

母と子が同居生活をしているが、戸籍が別々なので支障がある場合

1～5に該当しないときはここに簡単に記入してください。

離婚等の年月日

数人の子について申立ての動機がそれぞれ異なる場合には、その旨を明らかにしてください。